

藤本蚕業歴史館で学ぶDA養成リスキル/リカレント講座
実践講座2：地域資料のデジタルアーカイブ化講座

②地域資料デジタルアーカイブの 構築に向けて

この事業は長野県地域発元気づくり支援金事業
の助成を得て実施します。

2023年2月5日



本日のテキストは
コチラ



前川道博
長野大学・企業情報学部
藤本蚕業プロジェクト

<https://d-commons.net/uedagaku?c=&p=54431>

本日の講座

【第2回】地域資料デジタルアーカイブの構築に向けて

【講座タイムテーブル】

ゲスト出演:朝倉久美さん(デジタルアーキビスト)

10:00 はじめに

10:30 地域社会におけるデジタルアーカイブの課題

11:00 地域アーカイブサイト参照

(12:00 休憩)

13:00 地域デジタルコモンズ「信州上田デジタルマップ」

14:00 ミニ実習

(14:20 休憩)

14:30 デジタルアーカイブ構築の企画立案・実践・Q & A

16:00 終了

【オンデマンド】著作権と資料の権利処理

資料の分類とメタデータ

この講座の学習目標

- ・ **背景**

- 社会のデジタル化：**知識循環型社会**へのシフト
- 全国的に足踏みの地域資料デジタル化

- ・ **学習目標**

- 地域資料のデジタルアーカイブ化とその活用支援(本来の目的)をどう進めればよいかがわかるようになる
- つまづきやすい、勘違いしやすいDA化の課題が踏まえられるようになる
- 個人・職員のリスキル・リカレントによる主体的なデジタルアーカイブ化を企画・実践できるようになる

まずはじめに

- ・ 皆さんのアーカイブ構築課題を聴く(前日の続き)
- ・ 次回ゲスト講師:朝倉久美さんご紹介
- ・ 構えすぎない 肩の力を抜こう!
- ・ まずは身近なところから地域資料デジタルアーカイブの課題を考えてみよう

デジタルアーカイブの全般的課題

- ・ 熟さない社会的ニーズ、必要性を感じない社会
- ・ 地域デジタルアーカイブの要件は？
 - 平易に扱えるデータセット
 - 構造化されたメタデータセット＋データエンティティ
 - 誰もが参加できる
 - プログラム差し替えが容易にできる



利用者の立場に立った平易で運用しやすいシステム



地域社会における デジタルアーカイブの課題

- ・ 学校区などの地元を知る資料がほとんどない
- ・ その要因となるもの
 - アナログレジーム問題
 - ・ 住民の多くがデジタル化資料の必要を感じていない
 - 地域資料埋もれ問題
 - ・ 地域資料の多くが書架・書庫の片隅に
 - ・ 資料の存在を知られず、アクセスされることがない



解決の必要性

地域課題を具体的に捉えてみよう

- 学校のケース 学校と地域学習
- 「塩尻小デジタル資料館」
- 「山本鼎の部屋アーカイブ」(神川小)



資料館をいつでも
ネットに展示



塩尻小学校 郷土資料館

郷土資料館には、昔のしごとやくらしで使われた道具や昔を知る資料がたくさん保存・展示されています。

タブレットで見よう！

昔の塩尻ってどんなだったのかな？
デジタル資料館で調べてみよう！

動画で道具のお話を聞こう！

地域のかたが昔のこと、どんな道具なのかなどを教えてくれます。



展示資料をいつでも
ネットに展示



長野大学附属図書館所蔵
上田自由大学関連資料

上田自由大学の主宰者の一人 山越脩蔵氏の所蔵資料が長野大学に寄贈されました。上田自由大学を知る貴重な一次資料群です。

一次資料はデジタル化必須



資料をショーケースに陳列しても役立ちません。そこに何が記されているのか、デジタル化し資料が直に読めて資料が知識の情報源になります。

分散的で不均一な地域資料の構造特性

所与の条件：地域特性

- ・ 地域資料：多様で不均一なメタデータ構造
- ・ 構築者：MALUI、多様な組織・個人
- ・ 利用者
 - 世代間のギャップ
 - 知識差の著しいギャップ
 - 利用者間のICTスキル差
 - 個別的で小さく異なるアーカイブ特性



分散運用可能なクラウドサービスモデル

構造特性の違いを超克できるサービスモデル

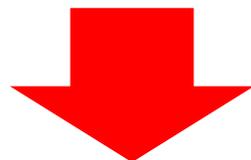
学校での地域学習に着目すると GIGAスクールにおける地域学習の課題

- **地域を知る情報源がネット上に極めて少ない**
 - 学校区の情報源はほぼ存在しない
- **教員の地域に対する理解の壁**
 - ネット環境で参照できる情報源の不足
- **その一方で**
- **「学校創立〇〇年史」等の刊行物は数多い**
- **それぞれの学校に資料室等がある**

GIGAスクールでの学習支援 課題と提案

- ・ 全国一斉の導入→学校現場の戸惑いと混乱
- ・ 新指導要領の授業改善の指針

主体的で対話的で深い学び



提案

「d-commonsメソッド」による支援

①分散型デジタルコモンズサービス適用

②キュレーション型学習の実践(①の下で)

キュレーション型学習とその情報源

- ・ **キュレーション型学習とは？**
 - **問いを立て、資料を活用し、分析・考察・例証したことをアウトプット化する学習方法**
- ・ **単なる調べ学習（二次資料の受け売り型学習）ではなく、一次資料に基づく「探求」の支援**
 - **地域探検隊：自ら地域に赴き得たことを持ち帰る**
 - **それは何だろうと問いを立てると、地元を知る情報源（少なくとも校内資料）がない！**

学校の学習環境・課題チェック

旧来からの学習環境

- ・資料室
- ・図書館
- ・地域資料（冊子等）

新たな学習環境

- ・GIGAスクール環境
- ・ウェブ
- ・デジタル化資料

従来の学習方法

- ・資料室に赴く
- ・図書館に赴く
- ・冊子等から探る
- ・地域に赴く、話を聞く
（その場その場で）

直面する課題

- ・校内環境の限界
- ・知識／関心の壁
- ・資料の存在を知らない

校内資料の状況

上田市塩尻小/郷土資料館のケース

次第に「開かずの間」に
1963年に設置
社会状況が激変→DX化に進展
わかる世代が減少
バックヤード化(見学後退)



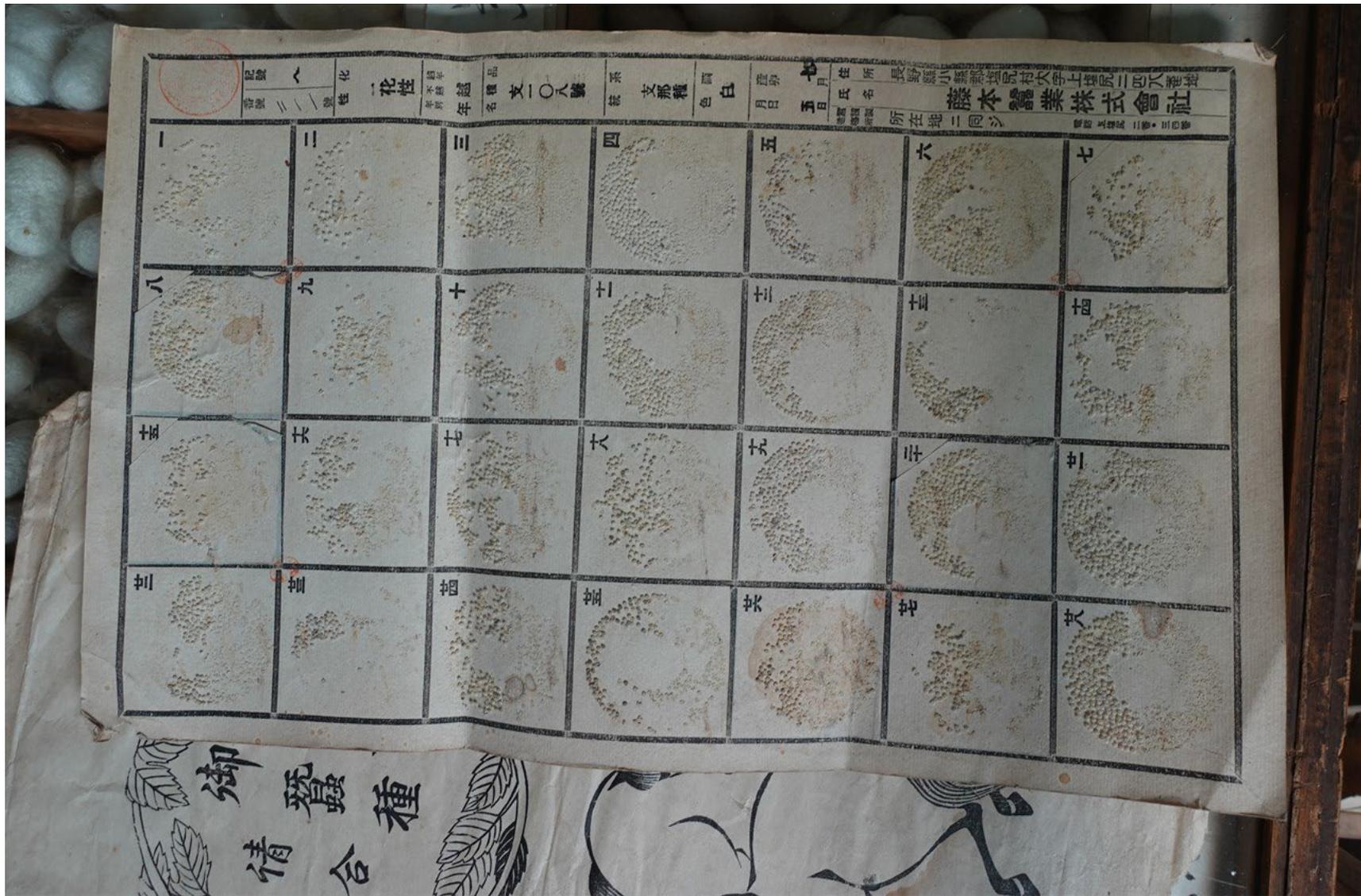
校内資料の情報授受

収蔵品目録を引き継ぎ：現物との照合はなし



収蔵品の一つ一つ

誰もがほぼすべてがわからない



コピーのコピーが利用されてきた過去



看過・許容されてきたコピーのコピー問題

出所不明

出所を明確にして資料の共有・活用を図る必要

塩尻小学校郷土資料館の地域背景

- ・ 近世～近代、塩尻地区は蚕種製造の中心地
- ・ 養蚕に不可欠な蚕種（蚕の卵）の製造と販売
- ・ 明治維新前後には蚕種を欧州にも輸出



現在も残る蚕種製造民家(群)



塩尻小の総合学習／カイコの学習

カイコを育てて蚕種をつくるまで

2009年度4年1組「蚕の学習」から



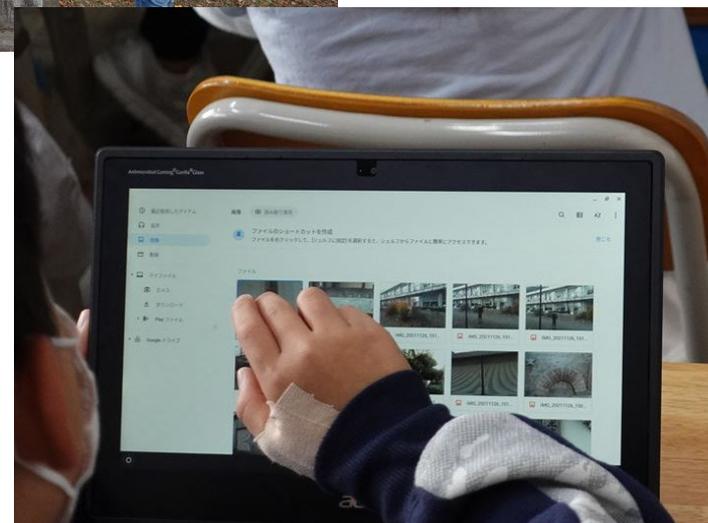
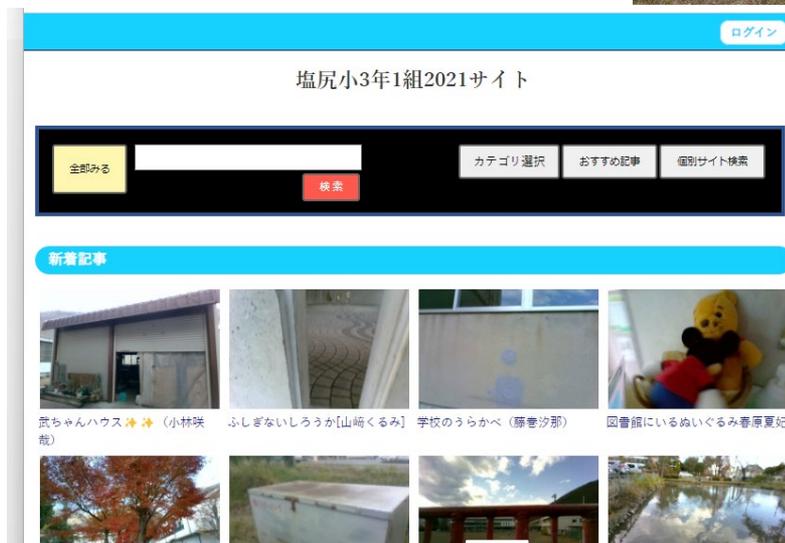
塩尻小の総合学習2021／学校探検 タブレット活用で校内可視化、皆で学びあい

記事を書こう！

しんき どうこう
・「新規投稿」を選ぶ。



いちおし(いちばん伝えたいこと)画像を選んで
そこがどんなところか
なぜそれがイチオシなのか
を伝えましょう！



今年度2022年度は地域探検・地域学習に踏み出し

『塩尻小デジタル資料館』



<https://d-commons.net/shiojiri/>

<https://d-commons.net/shiojiri/>

しりょうかん
資料館をいつでも
ネットに展示
てんじ



しおじりしょうがっこう きょうど しりょうかん
塩尻小学校 郷土資料館

きょうど しりょうかん むかし
郷土資料館には、昔のしごとやくらしで
つか とうぐ むかし しりょう
使われた道具や昔を知る資料がたくさん
ほぞん てんじ
保存・展示されています。

み
タブレットで見よう！



むかし しおじり
昔の塩尻ってどんなだったのかな？
デジタル資料館で調べてみよう！

しりょうかん しら



どうが どうぐ はなし き
動画で道具のお話を聞こう！

ちいき むかし
地域のかたが昔のこと、どんな
どうぐ おし
道具なのかななどを教えてください。

デジタル化のポイント①

文物を一つ一つ撮影し可視化

新着記事



たねがみ ふくろ
種紙の袋



たねがみ
種紙



さんしゅうぎょうしゃ こうこく しやしん
蚕種業者の広告と写真
まうしゆんかん
(養春館)



さんらんし
蚕卵紙



おんどけい
温度計



たねがみい いんまつようもくほん うま
種紙入れの印刷用木版 (馬
ほんば
本場)



はつてうばこ
発送箱



ようさんかんしつけい
養蚕乾湿計



さんらんぎ
蚕卵器



さんらんぎ
蚕卵器



たねがみぶくろ
種紙袋



つむぎこうてい
紬工程パネル

デジタル化のポイント②

地元の方々の解説を動画で伝える

塩尻小デジタル資料館

はじめての方へ

トップ > 表 蚕の道具 > くわつめ

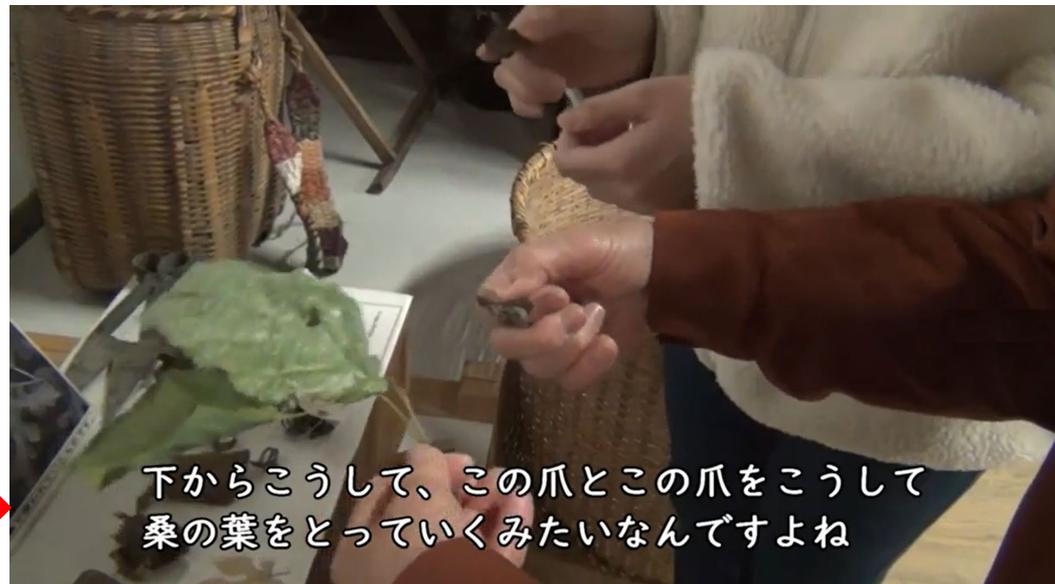
くわつめ



ダウンロード



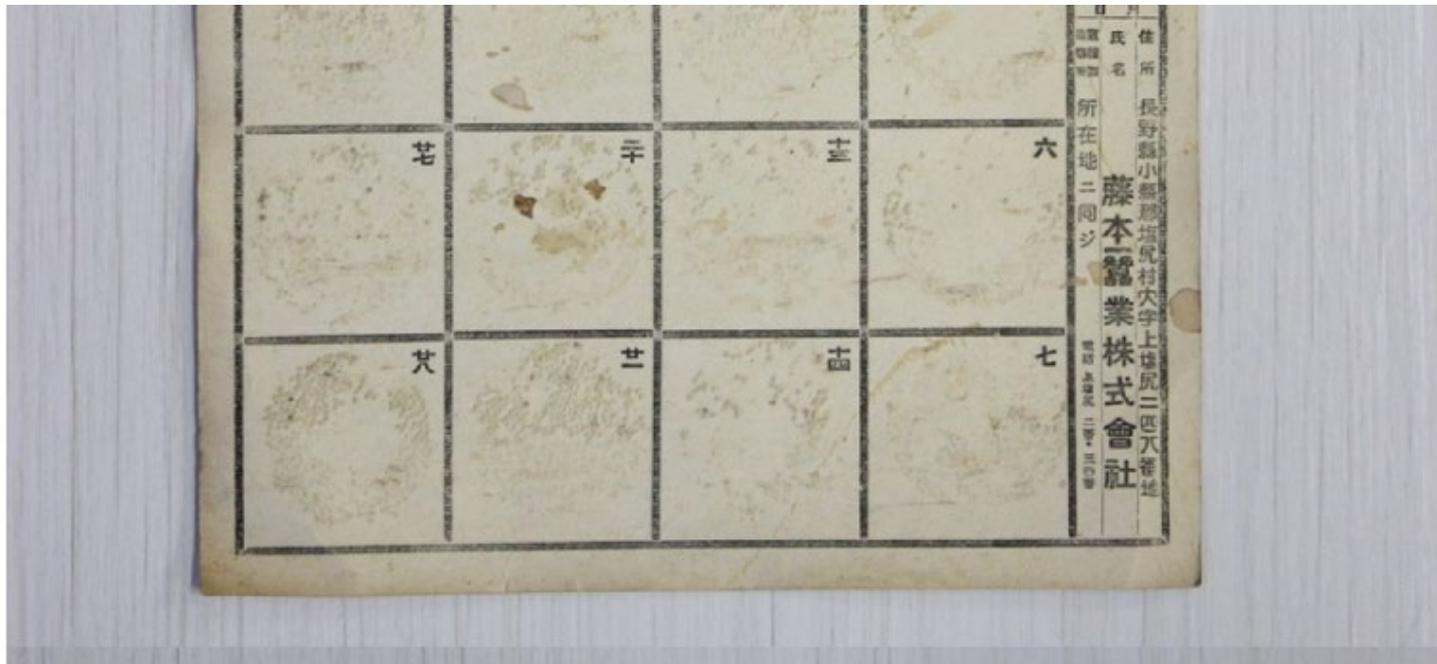
<https://youtu.be/5ea7aUsd81I>



下からこうして、この爪とこの爪をこうして
桑の葉をとっていくみたいなんですよ

デジタル化のポイント③

漢字等へのルビふり



かいこ たね さんらん ふちやく たねがみ
 蚕の種を産卵させ付着させるのが種紙です。

はんばい かくち はいふ
 種紙は販売して各地に配布しました。

ふか
 蚕の種は孵化させると小さな蚕になります。

ようさんのうか ようさん
 養蚕農家は小さな蚕を育てて養蚕をしました。

山本鼎の部屋アーカイブ



やまもと かなえ
山本鼎 1882-1946

はんがか ようがか
版画家・洋画家
かんがわ じどうじゆうが
神川で児童自由画、
のうみんびじゅつとうらんとく
農民美術運動に取り組む。



<https://d-commons.net/ykanae/>

<https://d-commons.net/ykanae/>

てんじしつ
展示室をいつでも
ネットに展示
てんじ



かんがわしょうがっこう やまもとかなえせんせい へや
神川小学校 山本鼎先生の部屋

かんがわしょうそうりつ しゅうねん せっち しりょうしつ
神川小創立90周年に設置された資料室。
しょうわ じどう じゆうが やまもとかなえせんせい しりょう
昭和の児童自由画、山本鼎先生の資料、
のうみんびじゅつ さくひん てんじ
農民美術の作品などが展示されています。

タブレットで見よう！



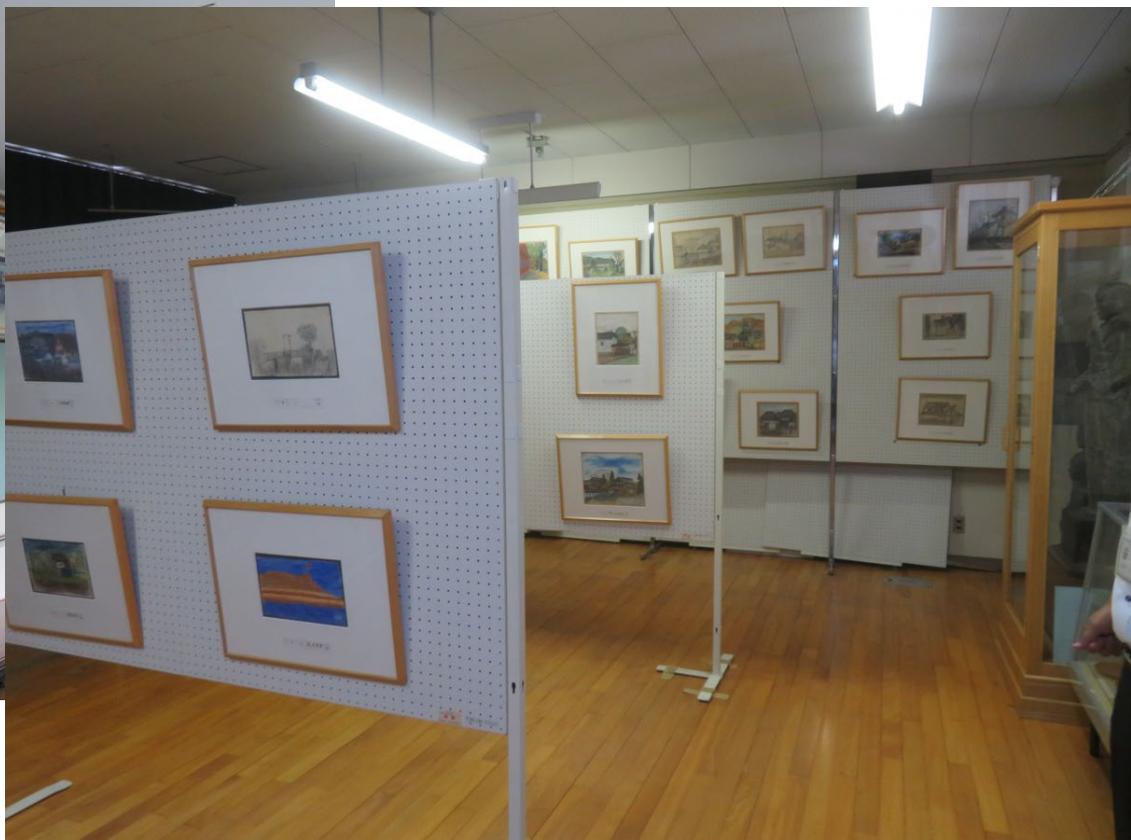
やまもと かなえ せんせい ひと
山本鼎先生、どんな人なのかな？
展示室には何があるのかな？
てんじしつ なに



かんがわしょう
神川小のみなさんにメッセージ
かんだ あいこ かんがわ・やまもとかなえ かい
神田愛子さん 神川・山本鼎の会
じぶん かん たいせつ
自分が感じたものを大切にして
おお
大きくなってください。

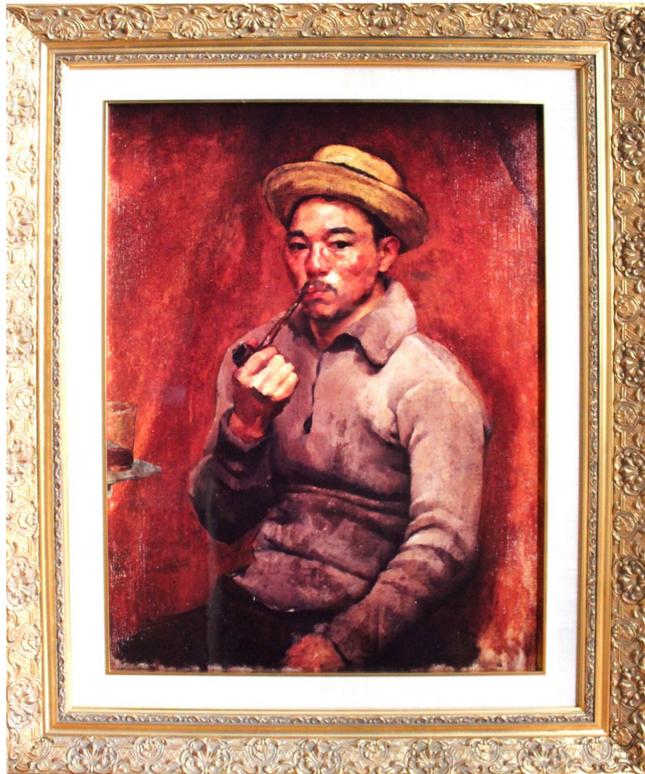
山本鼎先生の部屋 上田市立神川小学校

- ・ 1987年に開設
- ・ 貴重な資料があるも、ほぼ「開かずの間」



山本鼎と児童自由画教育

- ・ 山本鼎 (やまもとかなえ 1882-1946)
- ・ 児童自由画教育 山本鼎が神川小を中心に実践



自画像「山本鼎の部屋アーカイブ」から転載
<https://d-commons.net/ykanae?c=&p=8048>

山本鼎顕彰碑「山本鼎の部屋アーカイブ」から転載
<https://d-commons.net/ykanae?c=&p=8023>

物理的展示の限界

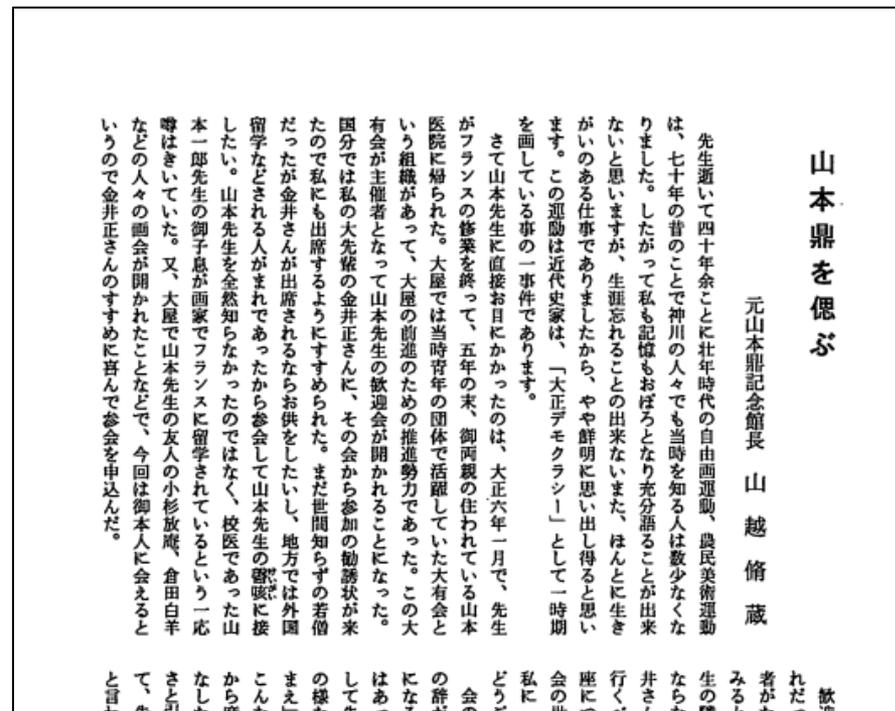
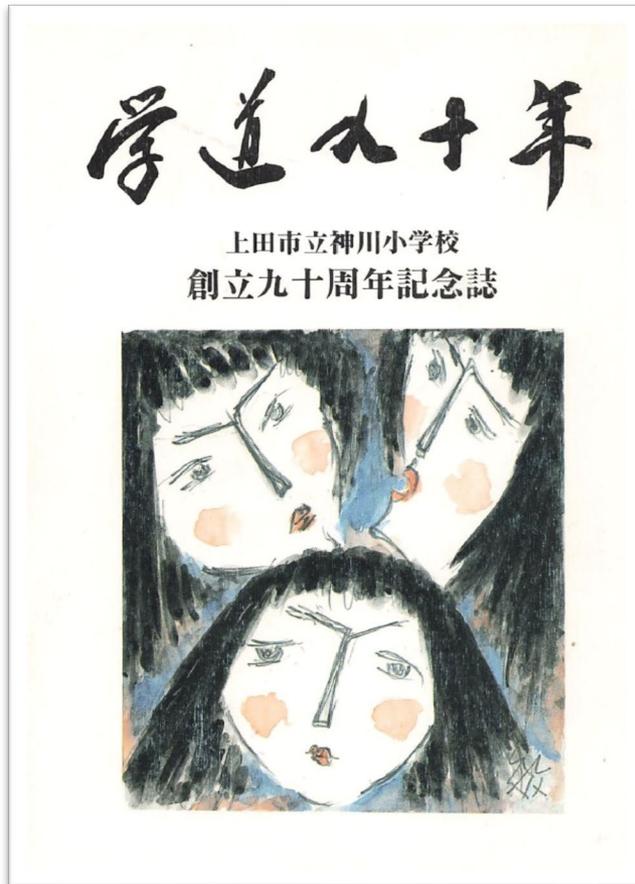
ショーケース展示＝閲覧不可

- ・単に陳列されているだけの状態



書庫に眠っていた学校・地域の冊子等

- ・ 神川小学校創立90周年記念誌 (1988年)
- ・ 部屋創設の経緯、「山本鼎特集」記事など



山本鼎特集(『学道九十年』)1988年
「山本鼎の部屋アーカイブ」から転載

<https://d-commons.net/ykanae?c=&p=8043>

大正・昭和初期の児童自由画

- ・ 神川小から発見された作品集（約740点）
- ・ 上田市マルチメディア情報センターにも収蔵されたデジタル化データを再掲



しがごうまごろうわたなべたまおし しょうわ
自画像寄贈渡辺珠雄氏（昭和
ねん
12.4年）



児童自由画 No.662 【山越 照
子】



児童自由画 No.661 【山越 隆
夫】



児童自由画 No.660 【宮田 知
昭】



児童自由画 No.659 【金井 健
郎】



児童自由画 No.658 【押鐘 鉄
雄】



児童自由画 No.657 【池田 達
男】



児童自由画 No.656 【氏名不明】



児童自由画 No.655 高等小学校2
年 【黒木 みつ子】



児童自由画 No.654 尋常小学校6
年 【小山 雪子】

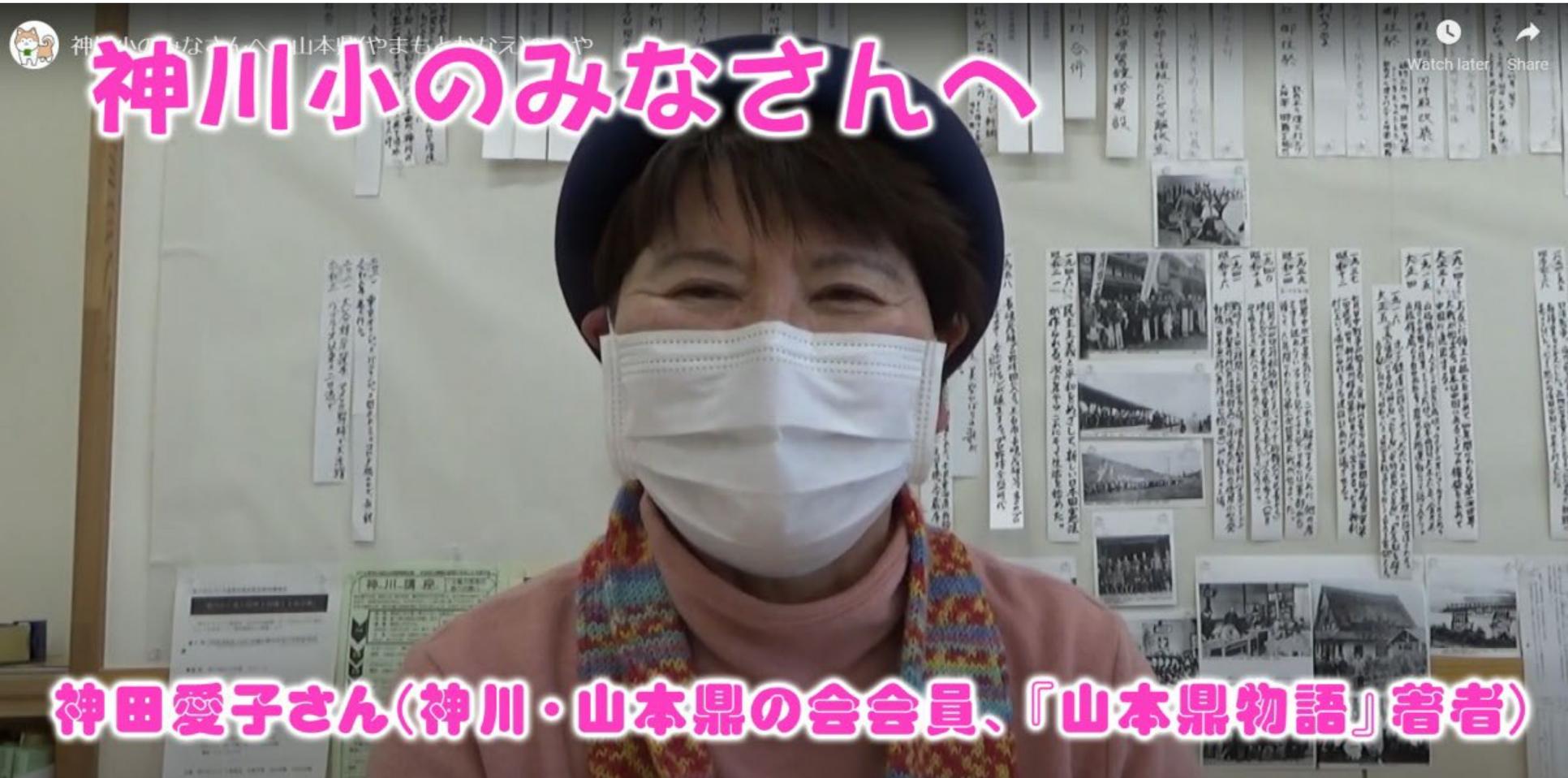


児童自由画 No.653 尋常小学校5
年 【西澤 瀧三郎】



児童自由画 No.652 尋常小学校4
年 【池田 静夫】

メッセージ、インタビューを収録



神川小のみなさんへ

神田愛子さん(神川・山本県の会会員、『山本県物語』著者)

神川小のみなさんへ やまもとかなえ(山本県)せんせいのへや

<https://youtu.be/ZwWXYDY2YRo>

その他のデジタルアーカイブ実践 上田自由大学デジタル資料館

・長野大学所蔵の山越脩蔵氏所蔵の寄贈資料

上田(信濃)自由大学
1920年代～30年代、上田小県の青年たちが起こした自由教育運動



<https://d-commons.net/uedajiyu/>



<https://d-commons.net/uedajiyu/>

展示資料をいつでもネットに展示



長野大学附属図書館所蔵
上田自由大学関連資料

上田自由大学の主宰者の一人 山越脩蔵氏の所蔵資料が長野大学に寄贈されました。上田自由大学を知る貴重な一次資料群です。

一次資料はデジタル化必須



資料をショーケースに陳列しても役立ちません。そこに何が記されているのか、デジタル化し資料が直に読めて資料が知識の情報源になります。

その他のデジタルアーカイブ実践 藤本蚕業デジタル資料館

- ・ 藤本蚕業歴史館(民間施設)所蔵の目録と映像記録等
- ・ 所蔵資料は有志チームが作業

藤本蚕業

蚕種製造の中心地上塩尻の中でもその中核的存在だった佐藤家(藤本善右衛門)が1908年、企業「藤本蚕業」となり蚕種製造業を発展させた。



<https://d-commons.net/fujimoto/>

<https://d-commons.net/fujimoto/>

所蔵資料をいつでも
ネットに公開



藤本蚕業歴史館

旧藤本蚕業社屋の一部を歴史館(文書館兼博物館)として2009年に開館。近世・近現代の膨大な史料が保全されています。

地域史・産業史の生の資料群



日本の蚕種製造業を知る膨大な資料(史料)はデジタル化によりその活用がされることが期待されています。関係者の映像記録も集成し全国からアクセスできるデジタルアーカイブに進化させます。

校内資料から問いを立てる

- ・ 学習者（児童生徒）が何に関心を持ち探求するか＝情報源との出会いから発見して気づくこと

▼校内資料から問いを立てる例



ようさん どうく おお
養蚕の道具が多いんだね



かいこ たまご さんしゆ
蚕の卵(蚕種)ってなに？

校内資料デジタル化の効果

- どの学校、地域でも「やればできる」実践事例
- すぐに構築/運用できる平易なツール(プラットフォーム)の援用が半ば必定
- 校内資料のデジタル化の効果
 - 地元の情報源をタブレットで教室へ児童生徒へ届ける
 - **一人一人が自分の探求に出会えるアクセス機会を増やす**
(指示して見せるのではなく、自ら情報源に出会う)

まとめ

- どの学校、地域においても実践が可能
- 担任の先生が地域学習の計画・実践を後押し
- 教員・市民等へのサービスの提供とアウトリーチ支援
- デジタルアーカイブ化ではeパブリッシュ、永続的公開がされることが望ましい (DX化の課題)



d-commonsメソッドの適用による支援

包摂的なデータのインターコネクション